

第70回 キリストの教会 全国大会 in 秋田

大会委員長挨拶

赤田 茂

第70回キリストの教会全国大会は、前大会参加者皆様の賛同をいただきまして、秋田で開催させて頂くことになりました。えっ！秋田で？という声もあります中で、神様のくすしきお導きのもと計画されています。ぜひとも秋田での次期全国大会が神様に祝福され、皆様の祈りのうちに覚えられ、多くの参加者が与えられますようご案内申し上げます。

次期大会のテーマ《育てて下さる神》は、私達クリスチャンにとりましてとても励まされるのではないのでしょうか。キリストの教会の宣教師ガルスト夫妻とスミス夫妻は1883（明治16）年来日、秋田に着任し、武家屋敷で教会として最初の礼拝が守られ、その後多くの方々がクリスチャンへと導かれました。この教会は現在秋田高陽教会として福音を宣べ伝えています。当時導かれた主にある兄弟の親族の方が今もお元気で毎週礼拝に出席されています。後日ガルスト宣教師は四谷ミッションのカニングハム宣教師と合流することになるはずでしたが、カニングハム宣教師の病のせいで実現せず、残念ながら46才で召されました。しかし、宣教師を通して神様によって蒔かれた福音の種はその後も育てられ、実を結びつつ現在に至っています。秋田での全国大会がそういう意味でも更に覚えられ祝福されます様に！

大会テーマの聖句の九節には《あなた方は神の畑なのです》とあります。神様によって備えられた一人一人の畑が祈りと聖霊のご臨在のもとによりよく耕され、蒔かれたみ言葉の種が豊かに育てられ、共に神様の栄光を崇めることが出来ます様に……。ご協力して下さいます秋田高陽教会の皆様にご心より感謝いたします。それでは来年秋田でお会いしましょう！



第70回 キリストの教会全国大会 in 秋田

テーマ：「育てて下さる神」 Iコリント書3:6

開催期間：2019年8月21日(水)～23日(金)

会場：秋田市にぎわい交流館 AU

事務局：横須賀第一キリストの教会 横溝健正

TEL・FAX：046-853-8224 Eメール：kirisutonokyokai@gmail.com

ホームページ：http://kirisutonokyokai-taikai.net/

郵便振替口座番号：00140-6-635215

加入者名：キリストの教会全国大会

《 第70回キリストの教会全国大会 in 秋田 準備委員会 》



大会委員長 赤田 茂



事務局長 横溝健正



広報 大阪聖書学院
(代表 池田基宣)



おもてなし委員長 本吉 眞



会計 柴田年世
大澤幸子



子ども大会 大塚春香

《 大会会場AU (にぎわい交流館 **あう**) の紹介 》



にぎわい交流館AU



メインビルディング近影



あう



子ども大会会場



談話室・ナースリー他



来年は秋田のAUで会う!

《 主なプログラム 》

(プログラム内容は今後変更する可能性もあります)

8月21日(水)	8月22日(木)	8月23日(金)
受付	9:00 合同礼拝メッセージⅠ 12:00 全員で昼食	9:00 メッセージⅢ 10:30 閉会礼拝
19:00 開会礼拝	19:00 賛美礼拝	
19:30 恵みの広場	19:30 メッセージⅡ	

《 ガルスト宣教師、スミス宣教師略歴 》

1883年9月、ともに日本に派遣される。

同10月、横浜到着。まずは外国人居住区にて日本語の習得。

1884年5月、病弱なスミス夫人と娘を残し、スミス氏とガルスト夫妻は秋田へ。大名屋敷だった家を借りて伝道を開始。

同7月、スミス夫人召天。

1886年、秋田英和学校開設。

1887年、スミス氏一時帰国、再婚して再び秋田へ。

1888年、ガルスト夫妻、鶴岡へ。

1890年3月、秋田基督教会(現秋田高陽教会)設立、スミス夫妻東京へ。

1892年、ガルスト夫妻東京へ、同年スミス夫妻引退・アメリカへ帰国。

1898年、ガルスト召天。

秋田で活躍した宣教師の働きをまとめた小冊子を、今後の大会ニュースに同封してお届けする予定です。ご期待ください。



← 東京・青山墓地にあるガルストの墓石

チャールズ・E・ガルスト

1853年、オハイオ州デイトンにて誕生

1876年、ウエストポイント米陸軍士官学校卒

1876~1883年の間、従軍

1883~1898年の間、日本で宣教師として働く

「信仰は勝利/FAITH IS THE VICTORY」
と刻まれている

《 秋田大会聖句とその趣旨について 》

事務局長 横溝健正

今回は第70回という節目の大会でもあります。この機会に自分たちのルーツを考え、神様のみ業と先達の祈りに触れる機会を持つという事は、とても有意義なことだと感じます。テーマは「育てて下さる神」(Iコリント書第3章6節)です。問題の多かったコリントの教会に対して、パウロが「大切なのは成長させてくださる神様だ」と、ピシャリと言い切るのです。ぜひ大会までの数か月、皆様もこの聖書のみ言葉に触れていただいて、秋田でお会いしたいと願います。その時には心から、「そうだよ、今日まで確かに神様は守り育てて下さった。成長させて下さったよね。」と言い合える。そのような大会になればと思います。

《 第70回大会会計からのお願い 》

会 計 柴田年世

第70回キリストの教会全国大会会計報告	
2018年9月25日現在	
献 金	
第69回全国大会からの申し送り金	650,000
旭ヶ丘キリストの教会(6回分)	130,000
町田キリストの教会	28,000
柴田年世	100,000
匿 名	10,000
合 計	<u>¥918,000</u>

日本における「キリストの教会」のルーツである地、「秋田で大会が開かれる」というのは我々の群れにとって、夢のような話です。

130年以上前に、一人のウエストポイント(米陸軍士官学校)卒業生が、日本伝道の幻に依って来日し、最も困難な地域を選んで、福音の宣教を開始しました。結果、神様は日本全国に70余りの教会をたてて下さいました。

全国大会開催場所に秋田を選ぶのは、大きな冒険です。でも神様が導かれるのであれば、不可能はありません。この大会を通じて、我々の次の世代へのバトンを確かなものにしたいと願っております。より多くの子どもや孫が参加できるように私たちができることは、財政面での応援です。今大会への献金はそのことを含めて、「我々の教会の未来を拓く機会」としたいと願っております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。